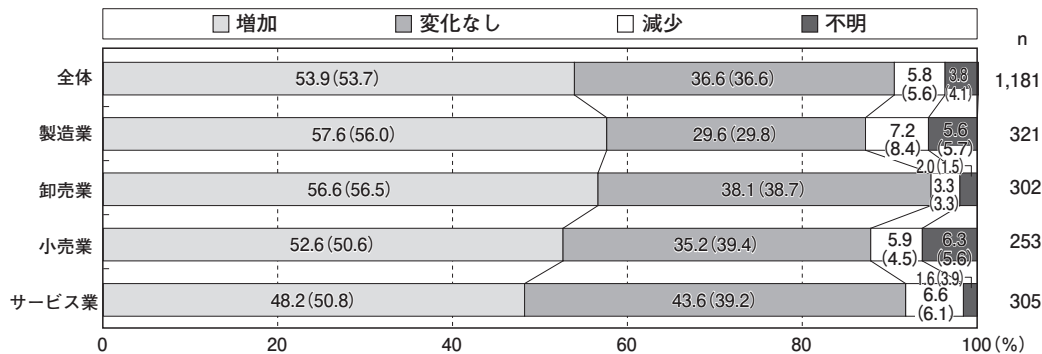


# 事業活動におけるコストの変動

## 1. コストの変化（前年同月比）

前年同月と比較した2023年(令和5年)11月の生産や販売、サービス提供に要するコストの変化を全体でみると、「増加」が53.9%(前回調査53.7%)と最も高く、「変化なし」が36.6%(同36.6%)、「減少」が5.8%(同5.6%)の順で続いた。

図表2 コストの変化（前年同月比）



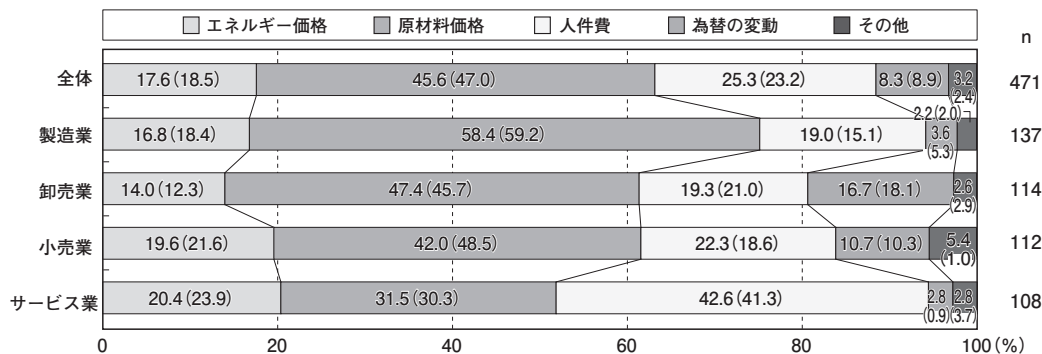
注) 無回答を除き集計。( )内は前回調査(令和5年11月)の数値。  
四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

## 2. コスト増加の最大の要因

生産や販売、サービス提供に要するコスト増加の最大の要因を全体でみると、「原材料価格」が45.6%(前回調査47.0%)と最も高く、「人件費」が25.3%(同23.2%)、「エネルギー価格」が17.6%(同18.5%)、「為替の変動」が8.3%(同8.9%)の順で続いた。

業種別にみると、製造業は「原材料価格」が58.4%(同59.2%)と最も高い。他の業種に比べて卸売業は「為替の変動」が16.7%(同18.1%)と高く、サービス業は「エネルギー価格」の20.4%(同23.9%)と「人件費」の42.6%(同41.3%)が高い。

図表3 コスト増加の最大の要因



注) コストの変化(前年同月比)(図表2)で「増加」と回答した企業のうち無回答等を除き集計。  
( )内は前回調査(令和5年11月)の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。